



鷺見所長（大山青年の家）の説明を聞きながら月や木星を観察しました

## だいせんげんきっ子

『ネイチャーキャッチ2008』

### 大山保育所

大山保育所の年長児（14人）とその保護者が8月9日（土）、大山青年の家で身近な自然に親しむ『ネイチャーキャッチ』を楽しみました。

自然物を使つてのウッドクラフトの後、森の中でクズの葉っぱを鳴らしてみたり、たくさんのトンボやバッタを追いかけたりして自然と触れ合いました。炊事では、薪割りに野菜切りにとみんなで分担して作ったカレーは天下一品でした。

夜には天体望遠鏡を覗き、子どもたちはくつきり見えた月のクレーターを「山が噴火したみたい」「月のでこぼこが見えた」と表現していました。「寝ころんで夜空を見上げ、星座の物語を聞きながら、夢を追いかけて宇宙の広さに感動したひとときでした。」

参加者からは「お父さんとの楽しい夏の思い出ができてよかった」「こんなにすぐそばに自然がいっぱいあることを改めて感じました」などの感想が寄せられました。これからも保育所ではたくさんさんの経験や体験を通じて、つよたくましいだいせんげん子どもに育つよう保育をしていきます。

## みんなで子育て！

### 祖父母が草取りボランティア



「少しでも地域の子育ての力になれば」と所子保育所では8月8・9・30日の3日間、園児の祖父母有志が草取り作業などを行いました。早朝と夕方の涼しい時に延べ60人余の方が参加して、花壇の草取りや園舎のまわりの草刈り、樹木の剪定と保育所がみるみるうちにきれいになりました。ダンブや重機、堆肥の提供もあり、保育所の念願だった大きな野菜畑も完成。食育の計画も広がりました。

参加者の中には「孫が保育所をきれいにしてくれてありがとうと言ってくれた」とうれしそうに話される方もありました。保育所ではこのような触れ合いを大切にしながら、これからも祖父母の方々や地域の皆さんの中で子育てができる保育所を目指していきます。

## 地域がつくる「納涼」イベント

8月16日（土）、大山公民館で「納涼の夕べ」が開かれました。このイベントは、毎年企画・準備の段階から地元所子地区の住民によって行われており、今回で40回目を迎えました。



迫力のステージ発表  
(ENJOY SMILE ハッピーズ)

当日はあいにく開会直前に雨天となり、ステージイベントや盆踊りは急きょ館内に会場を移して行われましたが、天候の回復により花火大会は予定通り実施。40回目を祝う仕掛け花火も登場し、観客は残暑の夕べを楽しみました。



## 賑わいました いさい踊り盆踊り大会

いさい踊り盆踊り大会が8月18日（月）、中山公民館前駐車場で開催されました。雨模様ですが、雨も降ることなく、中山いさい踊り保存会のみなさんの唄や太鼓にあわせて大勢のみなさんの踊りの輪ができました。